

中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

例題1 —

次の問いに答えなさい。

- (1) あるボールは秒速20cmでころがります。このボールが240cmころがるのに何秒かかりますか。
- (2) ある人は560m歩くのに7分かかります。この人は分速何mの速さで歩きますか。
- (3) ある車が時速35kmの速さで6時間進みました。この車が進んだ道のりは何kmですか。

答え (1) 12秒 (2) 分速80m (3) 210km

[例題1の解説]

速さには次の3つがあります。

ʊśṣṇē< **秒速** … 1秒間に進む道のり(距離)

分速 … 1分間に進む道のり(距離)

時速 … 1時間に進む道のり(距離)

速さと時間と道のりのあいだには次のような関係があります。

速さ=道のり÷時間

時間=道のり÷速さ

道のリ=速さ×時間

- (1) 時間=道のり÷速さ なので 240÷20=12(秒)
- (2) **速さ=道のり÷時間** なので 560÷7=80(m) よって 分速80m
- (3) **道のり=速さ×時間** なので 35×6=210(km)



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

例題2

次の□にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

- (1) 分速50m=時速□km
- (2) 分速1200m=秒速□m
- (3) 時速36km=分速□m
- (4) 秒速2m=時速□km
- (5) 秒速25cm=分速□m
- (6) 時速10.8km=秒速□cm

答え (1) 3 (2) 20 (3) 600 (4) 7.2 (5) 15 (6) 300

[例題2の解説]

秒速 … 1秒間で進む道のり

分速 … 1分間(60秒)で進む道のり

時速 … 1時間(60分, 3600秒)で進む道のり

これらの3つの速さの関係は右のようになっています。

 X3600

 X60

 X60

 N速

 分速

 60÷

 3600÷

(例) 分速100m=時速□km □にあてはまる数を求めます。

分速100mというのは1分で100m進むということなので、1時間(つまり60分)では 100(m)×60=6000(m)

時速6000mです。1000mは1kmなので 時速6000m=時速6km

よって □=6

速さの問題では常に単位に注意するようにしましょう。



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

(1) 分速50m=時速□km

分速を時速に直します。

1分間で50mなので1時間では 50(m)×60(分)=3000(m)

kmに直します。3000m=3km なので 分速50m=時速3km

分速50m=時速3000m=時速3km

(2) 分速1200m=秒速□m

分速を秒速に直します。

1分間で1200mなので1秒間では 1200(m)÷60(秒)=20(m)

よって 分速50m=秒速20m

分速1200m=秒速20m

(3) 時速36km=分速□m

時速を分速に直します。

時速36km=時速36000m

1時間で36000mなので1分間では 36000(m)÷60(分)=600(m)

よって 時速36km=分速600m

時速36km=時速36000m=分速600m

(別解)

1時間で36kmなので1分間では 36(km)÷60(分)=0.6(km)

0.6km=600m なので 時速36km=分速600m

時速36km=分速0.6km=分速600m



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

(4) 秒速2m=時速□km

まず秒速を分速に直します。

1秒間で2mなので1分間では 2(m)×60(秒)=120(m)

よって 秒速2m=分速120m

分速を時速に直します。

1分間で120mなので1時間では 120(m)×60(分)=7200(m)

7200m=7.2km なので 秒速2m=時速7.2km

秒速2m=分速120m=時速7200m=時速7.2km

(別解)

1時間は3600秒なので秒速を $60\times60=3600$ (倍) にすると 時速になります。 $2(m)\times3600(秒)=7200(m)=7.2(km)$ より 秒速2m=時速7.2km

秒速2m=時速7200m=時速7.2km

(5) 秒速25cm=分速□m

秒速を分速に直します。

1秒間で25cmなので1分間では 25(cm)×60(秒)=1500(cm)

1500cm=15m なので 秒速25cm=分速15m

秒速25cm=分速1500cm=分速15m



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

(6) 時速10.8km=秒速□cm

時速10.8km=時速10800m

まず時速を分速に直します。

1時間で10800mなので1分間では 10800(m)÷60(分)=180(m)

時速10.8km=分速180m

分速を秒速に直します。

1分間で180mなので1秒間では 180(m)÷60(秒)=3(m)

3m=300cm なので 時速10.8km=秒速300cm

時速10.8km=時速10800m=分速180m=秒速3m=秒速300cm

(別解)

時速を3600で割る $(\frac{1}{3600}$ にする)と秒速になります。

時速10.8km=時速10800m

10800(m)÷3600(秒)=3(m)

時速10.8km=秒速3m

3m=300cm なので 時速10.8km=秒速300cm

時速10.8km=時速10800m=秒速3m=秒速300cm



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

例題3

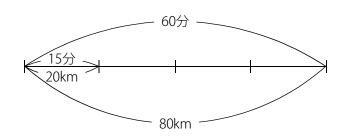
次の問いに答えなさい。

- (1) 時速80kmの車が2時間15分走ると何km進みますか。
- (2) 時速72kmの車が1時間20分走ると何km進みますか。
- (3) 分速120mで走る人が18分45秒走ると何m進みますか。

答え (1) 180km (2) 96km (3) 2250m

[例題3の解説]

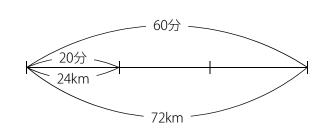
(1) 時速80kmで2時間走ると 80(km)×2=160(km) 進みます。 15分は $\frac{15}{60} = \frac{1}{4}$ (時間) なので 80(km)× $\frac{1}{4}$ (時間)=20(km) よって2時間15分で 160+20=180(km) 進みます。



(別解)

2時間15分=
$$2\frac{1}{4}$$
時間 なので $80\times2\frac{1}{4}$ =180(km)

(2) 時速72kmで1時間走ると 72(km)×1(時間)=72(km) 進みます。 $20分は \ \frac{20}{60} = \frac{1}{3} \text{(時間)} \ \text{なので } 72\text{(km)} \times \frac{1}{3} \text{(時間)} = 24\text{(km)}$ よって1時間20分で 72+24=96(km) 進みます。



(別解)

1時間20分=
$$1\frac{1}{3}$$
時間 なので $72\times1\frac{1}{3}$ =96(km)



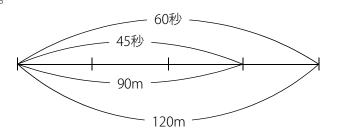
中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

(3) 分速120mで18分走ると 120(m)×18(分)=2160(m) 進みます。

45秒は
$$\frac{45}{60} = \frac{3}{4}$$
(分) なので 120(m)× $\frac{3}{4}$ (分)=90(m)

よって18分45秒で 2160+90=2250(m) 進みます。



(別解①)

18分45秒=18
$$\frac{3}{4}$$
分 なので 120×18 $\frac{3}{4}$ =2250(m)

(別解②)

分速120mは 120÷60=2 より秒速2mです。

18分45秒=1125秒 なので 2(m)×1125(秒)=2250(m)

※ 秒速に直さずに 分速120m×45秒 としないようにしましょう。

秒速には秒をかけて道のりを求めます。

分速には分をかけて道のりを求めます。

時速には時間をかけて道のりを求めます。



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

例題4 ———

次の問いに答えなさい。

- (1) 時速36kmの車が126km進むのに何時間何分かかりますか。
- (2) 分速90mで歩く人が2.1km進むのに何分何秒かかりますか。

答え (1) 3時間30分(2) 23分20秒

「例題4の解説」

時間=道のり÷速さ

単位に気をつけましょう。

126(km)÷36(km)=3.5(時間) ← 時速で割っているので秒や分ではなく時間です。 0.5時間は 60(分)×0.5=30(分) なので 3.5時間=3時間30分

分速の単位はm(メートル)なので、2.1kmをmに直します。2.1km=2100m

2100(m)÷90m=
$$\frac{2100}{90}$$
= $\frac{70}{3}$ =23 $\frac{1}{3}$ (分) ← 分速で割っているので分です。

$$\frac{1}{3}$$
分は $60(秒) \times \frac{1}{3} = 20(秒)$ なので $23\frac{1}{3}$ 分=23分20秒

※ 割りきれない場合はすぐに分数計算ができるようにしましょう。



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

例題 5

次の問いに答えなさい。

- (1) ある車は3500m進むのに5分かかります。この車の速さは時速何kmですか。
- (2) A君は3.57km進むのに25分30秒かかります。A君の歩く速さは分速何mですか。

答え (1) 時速42km (2) 分速140m

「例題5の解説」

速さ=道のり÷時間

(1) 3500(m)÷5(分)=分速700m ← mを分で割っているので分速○mとなります。 分速700mを時速に直します。700(m)×60(分)=時速42000m=時速42km

(2)
$$30$$
秒= $\frac{1}{2}$ 分 なので 25分30秒= $25\frac{1}{2}$ 分

3.57 km = 3570 m

$$3570(m) \div 25\frac{1}{2}$$
(分)= $3570(m) \div \frac{51}{2}$ (分)= $3570 \times \frac{2}{51}$ =分速140m

(別解)

25分30秒=25.5分

3570(m)÷25.5(分)=分速140m



中学受験Unit.41-1 4年 速さ 速さと時間と道のり

例題と解説

ポイントまとめ ──

・**秒速** … 1秒間に進む道のり(距離)

・**時速** … 1時間に進む道のり(距離)

・速さ=道のり÷時間

・時間=道のり÷速さ

・道のり=速さ×時間

・速さの問題では常に単位に注意するようにしましょう。

・割りきれない場合はすぐに分数計算ができるようにしましょう。